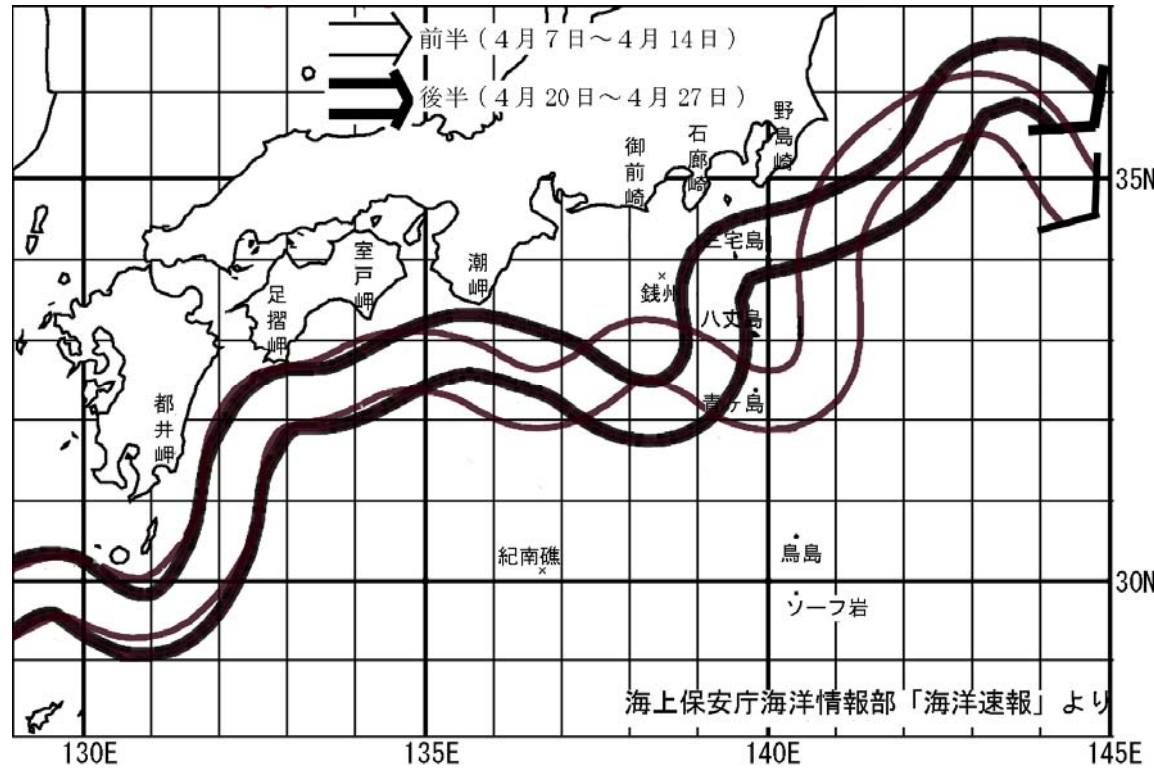


漁海況月報

平成21年 4月 1日

No. 4 ~4月30日

静岡県水産技術研究所
(電話 054-627-1815)
静岡県水産術研究所 伊豆分場
(電話 0558-22-0835)



定地水温の旬平均値 (°C) (下段は偏差)

期間	伊東	稲取	下田	雲見	沼津	焼津	地頭方
上旬	13.9	16.3	16.1	15.3	14.9	14.5	13.4
	-0.8	1.3	1.1	-0.8	-1.2	-0.6	-0.9
中旬	15.8	16.2	15.5	16.7	17.1	16.2	15.7
	0.5	0.8	0.0	0.3	0.4	0.4	0.4
下旬	15.8	16.8	15.9	18.7	17.7	17.3	16.0
	-0.3	0.8	-0.3	1.5	0.3	0.6	-0.4
月	15.2	16.4	15.8	16.9	16.6	16.0	15.0
	-0.2	1.0	0.3	0.3	-0.1	0.2	-0.3

【黒潮流路】

前半の黒潮は都井岬から足摺岬にかけて接岸傾向で流去した。その後、潮岬沖を離岸傾向で流れ、熊野灘沖と伊豆諸島海域の2か所で 32° N付近まで小蛇行し、141° Eを北上、房総半島沖を接岸傾向で北東方向へ流去した。

後半の黒潮は都井岬から潮岬まで接岸傾向で流れた。その後、遠州灘沖を南東方向に流れ、駿河湾沖 32° N付近まで達した後、伊豆諸島西側を北上し、三宅島付近を東へ流去した。前半の熊野灘沖の小蛇行は規模をやや拡大して遠州灘沖へ東進し、伊豆諸島海域の小蛇行は黒潮本流から切り離され冷水渦が形成された。

【県下沿岸域】

県下の定地水温は、相模湾では 12~17°C 台、駿河湾東部では 13~19°C 台、西部では 12~18°C 台で経過した。平年に比べ、上旬は稲取、下田では高め、その他では低め、中旬は平年並~やや高め、下旬は平年並~高めであった。

中旬には御前崎沖の黒潮小蛇行の峰から遠州灘沖へ 19°C 台の暖水が波及し、また下旬には黒潮の蛇行北上部から駿河湾、遠州灘へ 19°C 以上の暖水が波及した。駿河湾東部の観測ブイでは 4/20、25 に 3°C 以上の水温急上昇を観測し、4/25 には 1 ノット以上の北向きの流れも観測された。また、駿河湾東部の雲見では 4/21 から 4 日間、平年差 + 2°C となった。

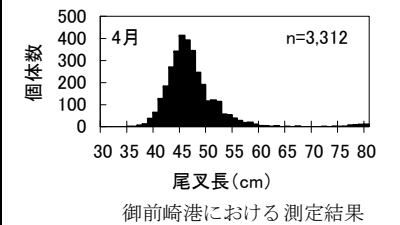
【竿釣近海カツオ】

4月の県内主要5港(沼津、清水、焼津、小川、御前崎)における近海カツオの水揚量は 281 トンで前年同期とほぼ同じであった。魚価は 558 円/kg で、前年同期を上回った。

近海竿釣り船は、20° ~27N、135° ~142E で小(尾叉長 45cm モード)、極小、中(尾叉長 51cm モード)カツオを主体に漁獲した。

竿釣りカツオ水揚量 (近海・沿岸、県内主要5港)

期間	水揚量 (トン)	水揚隻数	水揚/隻 (トン)	平均単価 (円/kg)
21年 4月上旬	95	14	6.8	590
	68	14	4.9	618
	118	12	9.8	497
21年 4月計	281	40	7.0	558
20年 4月計	299	43	7.0	486
19年 4月計	134	30	4.5	740



御前崎港における測定結果

(平成21年から沿岸と近海竿釣り船を合計した値を載せます。)

【定置網】

平成21年4月、伊豆半島東岸大型定置網8か統(伊豆山、古網、赤石、川奈、富戸、赤沢、北川、谷津)の水揚量は 287 トンで、操業がなかった伊豆山、赤石を除く 1 漁場当たり水揚量 47.8 トンは前年 66.3 トン(6 漁場)の 72%、平年値(昭和 57~平成 20 年) 51.7 トンの 92%であった。

魚種別水揚量は、①カタクチイワシ 126.2 トン(A:前年同月比 105%、B:平年同月比 323%) ②マアジ 50.7 トン(A: 75%、B: 32%) ③ワラサ 23.1 トン(A: 325%、B: 99%) ④ブリ 21.2 トン(A: 161%、B: 161%) ⑤マイワシ 18.8 トン(A: 前年 630%、B: 41%) の順であった。

カタクチイワシは古網に入網し、被鱗体長のモードは 11.0 cm にみられた。マアジは川奈、富戸を中心に入網し、尾叉長のモードは 20 cm と 25 cm で、2008 年級群と 2007 年級群が中心であると考えられた。ワラサ銘柄は川奈を中心に入網し、尾叉長のモードは 67 cm で、2007 年級群が中心と考えられ、

ブリ銘柄は古網、北川、川奈を中心に入網し、伊東市場に水揚げされたものの尾叉長は75cm前後が中心で、2006年級群が主であると考えられた。マイワシは集中的に入網した古網では測定できなかったが、川奈の被鱗体長モードは14.0cmであった。

古網133トン(カタクチイワシ、ブリ、マイワシ中心)、川奈65トン(マアジ、ワラサ、カタクチイワシ中心)、北川30トン(カタクチイワシ、ブリ、マアジ中心)の順であった。

[サバたもすくい棒受網]

小川港には、たもすくい・棒受網によってマサバ156トン(A:前年同月比74%)、ゴマサバ727トン(A:99%)が水揚げされた。1隻あたり水揚げ量は、マサバが4.1トン/隻(A:66%)、ゴマサバは19.1トン/隻(A:91%)で前月に比べ復調した。マサバの平均単価は169円/kgと前月(405円)を下回り、ゴマサバは56円/kgと前月(56円)と同等であった。

たもすくいの漁場は、上下旬は利島、中旬は三本に形成され、月前半はゴマサバ主体であったが後半はマサバ主体の漁獲となった。棒受網の漁場は、ゴマサバ主体で三本、三宅に形成された。たもすくいでは、32~33cmモードのマサバ2歳魚(2007年級群)を主体に、27~30cmモードのゴマサバ2歳魚(2007年級群)が混じった。棒受網では、28~29cmモードのゴマサバ2歳魚(2007年級群)を主体に、32cmモードのマサバ2歳魚(2007年級群)が混じった。また、25~30cm前後のオアカムロも漁獲された。***年齢は推定**

小川港 サバ類(たもすくい・棒受網)水揚量

期 間	水揚量(トン)		水揚日数	水揚隻数	水揚/隻(トン)		単価(円/kg)		漁 場
	マサバ	ゴマサバ			マサバ	ゴマサバ	マサバ	ゴマサバ	
21年4月上旬	10	245	4	12	0.9	20.4	368	58	利島大室出,三本
中旬	49	292	5	13	3.8	22.4	179	55	三本
下旬	96	190	3	13	7.4	14.6	142	54	利島大室出,三本
21年4月計	156	727	12	38	4.1	19.1	169	56	—
20年4月	210	737	15	35	6.2	21.1	338	83	三本三宅利島
19年4月	228	438	11	34	5.1	12.9	156	71	高瀬三宅大室出

*水揚量については、旬ごと、魚種ごとに四捨五入しているため月計と一致しないことがある。

[サクラエビ船曳網]

7日出漁し、水揚量は275トンと前年同月の4割であった。漁場は3月に引き続いて、例年の春漁で漁場となる湾奥ではなく、清水~焼津沖と、湾西部が主な漁場となった。水揚げされたサクラエビは、体長33mmにモードを持つ当歳エビと40~41mmにモードを持つ1歳エビの2群で構成され、当歳エビの平均体長は32.8mmと前年(過去10年平均:36.3mm)を3.5mm下回った。

期 間	水揚量(トン)	日数	1日1か統当り平均(kg)	漁 場
平成21年4月上旬	115	3	平均 638	田子~大井川沖
中旬	109	2	平均 908	蒲原~静岡沖
下旬	51	2	平均 427	焼津沖
平成21年4月計	275	7	平均 655	—
平成20年4月計	672	11	平均 1,019	由比~富士川沖
平成19年4月計	430	10	平均 717	沼津沖

静岡県水産技術研究所のホームページ

パソコンからは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/> 携帯電話からは…… <http://fish-exp.pref.shizuoka.jp/mobile/>
 右のQRコードをご利用ください。人工衛星NOAAの海面水温分布画像と関東・東海海況速報を見ることができます。



[シラス船曳網]

1日1か統当りの水揚量は、駿河湾が343kg、遠州灘が386kgであった。主要6港平均の1日1か統当りの水揚量は369kgと前年同期(477kg)の77%、平年同期(過去5か年平均:332kg)の111%と前年同期を下回ったが、平年同期を上回った。また、総水揚量は622.1トンで前年同期(1,140.9トン)の55%、平年同期(807.2トン)の77%と前年、平年を下回った。平均単価は604円/kgで、平年同期(715円/kg)を下回った。

シラス水揚量(主要6港)

漁 港	水揚量(トン)	延日数	延統数	平均漁獲量(kg/統)	平均単価(円/kg)
新 居	37.8	12	123	307	504
舞 阪	164.2	11	415	396	548
福 田	107.0	11	286	374	537
御前崎	74.1	14	168	441	703
吉 田	140.9	16	382	369	554
静 岡	98.1	16	314	313	803
平成21年4月計	622.1		1,688	369	604
平成20年4月計	1,140.9		2,390	477	590
平成19年4月計	1,139.2		2,760	413	588

[まき網]

小川港ではマイワシが41.2トンの水揚げで平年同期(16.3トン)の2.5倍であった。沼津港では、マイワシが253.8トンの水揚げで平年同期(18.7トン)の13.6倍であった。カタクチイワシの水揚げはなかった。静岡港では、マイワシが0.4トンの水揚げで平年同期(0.6トン)の77%であった。カタクチイワシの水揚げはなかった。伊東港ではマイワシの水揚げはなかった。

注) 平年同期:過去5か年(2003~2007年)平均

[調査船の動向]

富 士 丸	4月 6日 ~ 4月 24日	第1次航海(近海カツオ・ビンナガ)	(19日間)
	4月 28日 ~ 4月 29日	マリンロボ2号監視	(2日間)
駿 河 丸	4月 6日 ~ 4月 8日	地先定線観測	(3日間)
	4月 9日 ~ 4月 10日	サバ調査(金州)	(2日間)
	4月 13日 ~ 4月 14日	サバ調査(三宅島近海)	(2日間)
	4月 16日 ~ 4月 16日	公共用水域水質測定調査	(1日間)
	4月 20日 ~ 4月 21日	湾内短期海況変動調査	(2日間)
	4月 23日 ~ 4月 24日	サバ調査	(2日間)
	4月 28日 ~ 4月 28日	シラス調査	(1日間)